

あけまして おめでとうございます

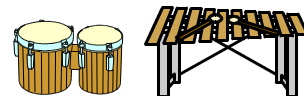


令和3年の幕開けとなりました。冬休み中、新型コロナウイルス感染症はさらに拡大し、子どもたちは自粛しながらのお正月を家族と一緒に迎えたことと思います。ご家庭のご協力もあり、13日間の冬休み中、お陰様で全校児童が安全に無事に過ごすことができました。今や子どもたち、ご家族の健康を最優先するために感染症予防は最も大切なこととなりました。引き続き、ご協力をお願いいたします。

心優しくいろいろな力を発揮できる石橋北小の子どもたち。子どもたち一人一人が健やかに成長することを願い、今後も石橋北小ならではの教育活動を実践していきたいと思えます。今年も本校教育にご理解、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

1月8日(金)に校内放送で全校会を行いました。後期後半は進級や進学するためにとっても大切な時期であることを話しました。次のステップへ進むためには頭とからだの心の準備が必要です。頑張ろうとする時にこの三つが揃っていないとなかなか上手くいきません。今年度も正月2ヶ月程で終わります。6年生の登校日は48日、1年生から5年生は51日です。実際に学校に登校できる日がこれだけになったのですから、具体的に今やらねばならないことを考え、実行しようと話しました。

子どもたちの心に響く音楽鑑賞会が催される!



12月23日(水)、文化庁「令和2年度文化芸術による子供の育成」の一環で、打楽器奏者の演奏グループ「グータンブル」の皆さんをお招きして、音楽鑑賞会を開きました。

低学年・中学年・高学年の3回に分けて、楽しい曲をたくさん演奏していただき、様々な打楽器の演奏を存分に楽しむことができました。感染症予防のため子どもたちは体育館いっぱいに広がり、演奏者の方とも距離を取っての演奏会でした。それでも子どもたちは手拍子や身体を動かしてリズムを取りながら聞き入り、心に響く演奏会になりました。



12月10日(木)11日(金)6年生の修学旅行を実施する!

新型コロナウイルス感染症の影響で延期していた6年生の修学旅行を12月10日・11日に実施しました。今年は感染症対策として座席に余裕をもってバス2台で、行き先も鎌倉・東京方面を会津・猪苗代方面に変更し実施しました。感染症と寒さが心配でしたが、現地の寒さは栃木とさほど変わりなく、また、観光シーズンを避けた結果、団体客が非常に少なく、密を避けることができました。

子どもたちは鶴ヶ城や日新館などを見学して、会津若松市の歴史に触れたり、GoToクーポンを使い楽しく買い物したりと修学旅行を満喫しました。宿泊したホテルも感染症対策を十分にしてくださり、安全に過ごすことができました。保護者の皆様にご理解とご協力をいただき実施できましたことに心より感謝申し上げます。



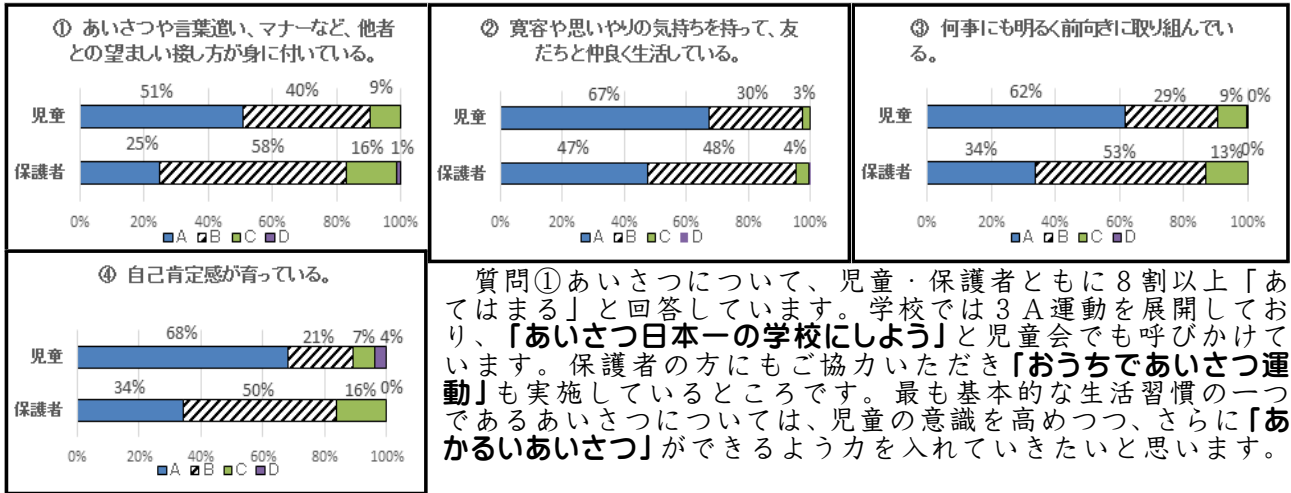
◇児童・保護者アンケートの結果について◇

過日実施しましたアンケートの結果についてお知らせします。今後、この結果をもとに改善策等を検討していきます。また、記入していただいた貴重なご意見も参考にさせていただき、これからの教育活動に役立てていきたいと思えます。保護者の皆様のご協力、大変ありがとうございました。

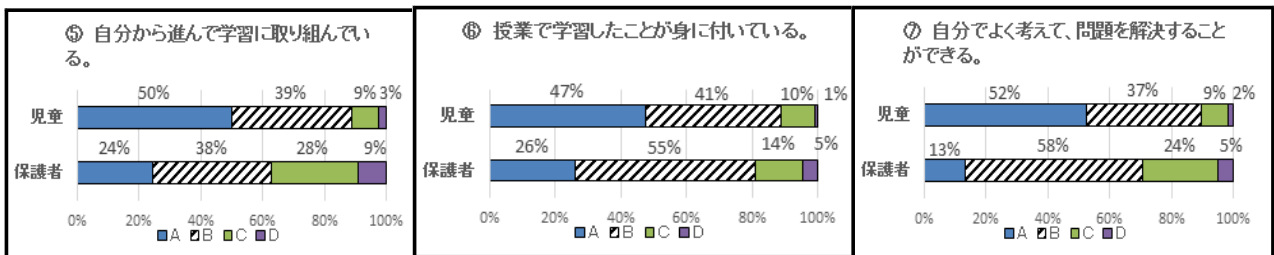
実施時期：令和2年12月 回答数：保護者96.8% 児童99.6%

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない 注) %の合計は、四捨五入のため100%にならないものもあります。

◇心豊かな子の育成

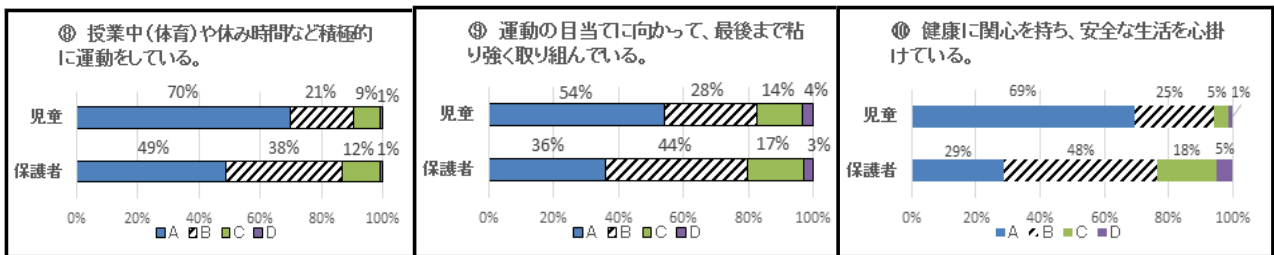


◇進んで学ぶ子の育成



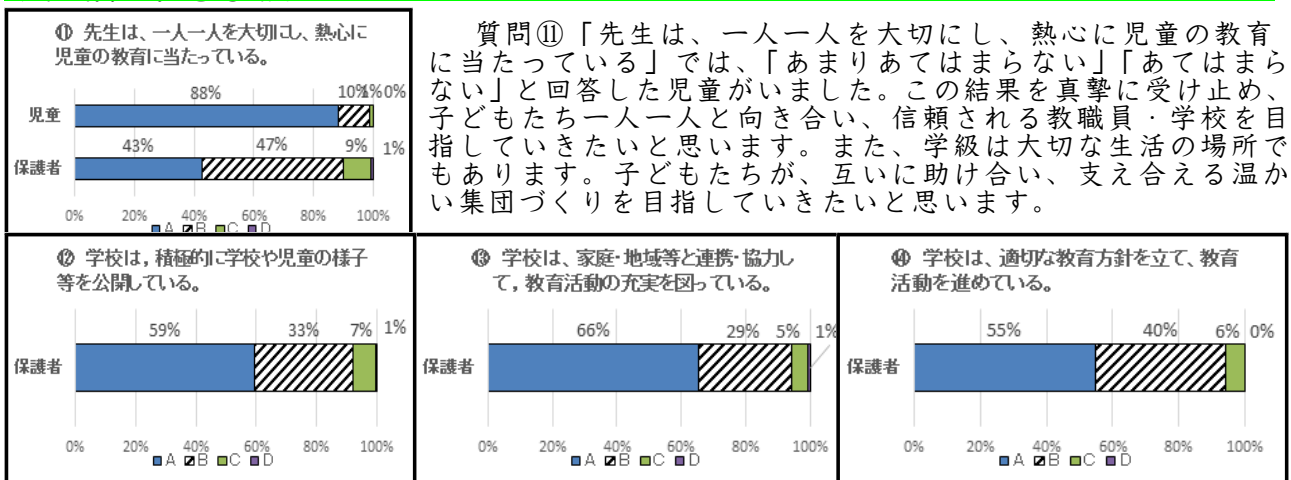
質問⑤「自分から進んで学習に取り組んでいる」では、「あてはまらない」と回答した児童は昨年の2割から1割に減少しました。子どもたちが自ら意欲を持って学習に取り組めるよう授業や家庭学習の在り方を見直していきたいと思ひます。ご家庭におかれましても、家庭学習の習慣化が図れるよう、時間の確保や環境づくりなどにご協力ください。

◇健康でたくましい子の育成



質問⑩「健康に関心をもち、安全な生活を心掛けている」では、「あてはまる」と回答した児童が94%と非常に高い回答率でした。今年度は感染症予防に子どもたちも積極的に取り組んでいます。健康や安全に注意して学校生活を送りたいという思いがうかがえます。今後も、感染症予防を行いながら心身共に健康でたくましい子の育成に努めていきたいと思ひます。

◇信頼される学校づくり



質問⑫～⑭の項目については高い評価をいただきました。今後も積極的な情報発信を継続し、ご家庭、地域とともに教育活動の充実を図ってきたいと思ひます。最後になりましたが、この結果は日頃の教育活動や学校運営の評価と捉え、それらを見直す手がかりとしたいと思ひます。今後も児童の健全育成のために引き続き学校・家庭・地域との連携にご理解とご協力をお願いいたします。